［様式1］

令和7年度　部局経営方針

部局名	監査委員事務局	部局長名	松永　琢己	令和7年4月1日　現在
部局の経営資源	職　員　数　（人）	当初予算額　（千円）		令和7年度中に策定予定の計画　（根拠法令等）
	正　職　員　3	一般会計	3,547	
	（ほか兼務0人）	特別会計	0	
	再任用職員　1	前年度繰越額（千円）		
	会計年度任用職員　0	一般会計	0	
		特別会計	0	
	任期付職員　0			

総合計画に基づく部局の経営戦略

1　市の行財政に関する事務の執行や経営が法令に適合し、経済的、効率的に行われているかを主眼として監査を実施し、結果を市長、議会に報告します。
　また、ホームページ等を通じて速やかに公表することにより、行財政運営の健全化と透明性の確保に寄与し、住民の福祉の増進や市政への信頼確保に資するものとします。
（1）市監査基準に基づき年間監査計画に沿って監査等を実施します。
（2）年間監査計画、監査報告等は、市民に分かりやすく公表します。

2　監査の全般的な品質管理を徹底するために、監査の組織的実施（実施計画の立案や進捗状況の監督）に努めます。
（1）内部統制評価報告書審査の充実を図るため、国のガイドラインに沿った審査実施計画を基に、適正な審査を実施します。また、全庁的課題について内部統制部局等との情報共有を図り、組織の体質強化に結びつけます。
（2）事務局内の内部統制への取組として、想定されるリスク（事務監査請求や住民監査請求などの異例の監査）への初期対応シミュレーションを行います。
（3）日向市監査基準の点検を実施し、合規性、経済性、効率性など多角的な視点での監査を実施します。
（4）監査委員及び職員の専門性の向上のため、研修等への積極的な参加及び事例の研究等を行います。